

全国大会で業界アワードに挑戦してみよう！

近年では、実験動物や動物実験に求められる内容も多様化し、アニマルウェルフェアに配慮した質の高い業務の提供が求められています。実技協では、全国大会における一般演題発表者の中から、実験動物技術現場と深くかかわりのある3つの業界団体様によるアワードの選出を行っております。しかしながら、近年は受賞対象となる演題が減少傾向にあることから、このたび各業界団体様にご協力いただき、アワードの選出方針を改めて整理いたしました。日々の業務の中で継続的に改善・工夫に取り組まれているみなさまに、ぜひ本アワードへ挑戦いただきたく、ご案内します。

以下、各業界団体様のアワード選出方針を記載します。詳細につきましては、添付資料をご確認ください。

1. 日本実験動物協同組合

基本要件

実験動物に関する演題であること

選出の方針・対象

- ✓ 実験動物の使用拡大や活性化に繋がる内容
- ✓ 実験動物の改良に関する内容
- ✓ 実験動物の性差の偏重利用を軽減させる内容
- ✓ 実験動物の取り扱いや馴化等について、改良や改善等が図れる内容
- ✓ 実験動物の飼育環境の改良が期待できる内容
- ✓ 実験動物の意義に関する普及啓発や情報の公開・発信など、先駆的な内容
- ✓ 実験動物の利用に関して革新的な内容 など

※選出は、応募頂いた演題要旨の内容を事前に関係者にて検討します。

2. 日本実験動物器材協議会（器材協）

基本要件

実験動物用飼育器材に関する演題であること（ただし、商品広告的な性質ではないほうが望ましい）

選出の方針・対象

- ✓ 特に着目点・努力・影響力に注目する
- ✓ 器材協会員全員で評価を行う

(対象演題例)

- ・ 新規器材提案
- ・ 器材改良提案
- ・ 器材使用方法提案
- ・ 器材比較 など

3. 日本実験動物飼料協会

基本要件

実験動物用飼料もしくは栄養学を対象とした研究、もしくは生理学的、栄養学的に有用な研究であること

⇒ 実験動物技術者ならでの視点による工夫や取組みも含め、「飼料」を題材にした演題（ただし、商品広告的な性質ではないほうが望ましい）

選出の方針・対象

- ✓ 基礎から応用まで幅広いテーマを歓迎する
- ✓ 持続可能性や社会的意義に着目し、代替タンパク源や未利用資源の活用など、将来性を見据えたテーマを歓迎する

※選出は、応募演題の要旨集の内容を中心に関係者にて実施します。

<演題登録を検討されているみなさまへ>

3 業界団体様のアワード選出方針をご確認いただき、日々の業務を実験動物関連業界への一つの布石とすべく、業界アワードへのご応募を積極的にご検討ください！

方法

演題登録時に、各業界団体様へのアワード選考へ応募するか否かを選ぶ項目を設けます。